

「岐阜県男女共同参画計画（第5次）（案）」に対する県民意見募集で寄せられたご意見と県の考え方

健康福祉部子ども・女性局
男女共同参画・女性の活躍推進課

意見募集期間：令和5年12月4日（月）～令和6年1月3日（水）

ご意見をいただいた人数：5人 8件

No.	対象箇所	ご意見（要旨）	ご意見に対する県の考え方
1	<p>計画案70ページ</p> <p>第6章 指標</p> <p>1 目標数値</p> <p>2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 子宮頸がん検診受診率（20～69歳女性）</p>	<p>子宮頸がんは主に性交渉でヒトパピローマウイルス（HPV）に感染することが原因であることから、男性への検査等も同時に促進していくべきである。</p>	<p>県では、厚生労働省が定める「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、がん検診の実施を推進しております。</p> <p>子宮頸がん検診については、現時点、20歳以上の女性に対して、2年に1回の細胞診の受診を推奨しており、女性特有の疾患である子宮頸がんの早期発見には検診受診率の向上が重要であるため、「子宮頸がん検診受診率」を目標数値として設定しております。</p> <p>今後とも、受診率向上に向けた取組みを進めるとともに、国の指針をもとに適宜内容を見直してまいります。</p> <p>また、子宮頸がんの発生にはヒトパピローマウイルス（HPV）が関わっており、HPVワクチンを接種することで、HPVの感染を予防することができます。令和2年12月から、9歳以上の男性への接種が可能となったところであり、県では、国の動きを注視し、正しい理解のもと接種ができるように県民の皆さんに情報提供していきます。</p>
2	<p>計画案53ページ</p> <p>第4章 重点事項と施策の方向</p> <p>2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 【現状と課題】 （性犯罪・ストーカー行為等の発生）</p> <p>■アダルトビデオへの出演強要問題や若年女性の性を売り物とするいわゆる「JKビジネス」によって、若年女性が性犯罪の被害者になる事例が発生しています。「AV出演被害防止・救済法」が成立するなど法整備が進められていますが、この問題による被害の防止に向けた取組を進める必要があります。</p>	<p>内閣府による「第5次男女共同参画基本計画」の用語解説によれば、「JKビジネスは18歳に満たないものを雇い（中略）児童による性的なサービスを客に提供させているもの」とある。本計画案の表現では、18歳以上の女性が自らの意思で高校の制服等に模した衣装などを着用した性風俗営業を行うことまでも被害として捉えられかねない。「若年女性」を「18歳未満の女性」等と文言を変更するべきである。</p>	<p>ご意見や内閣府「第5次男女共同参画基本計画」における表現を踏まえ、以下のとおり計画案を修正します。</p> <p>■いわゆるアダルトビデオ出演強要問題や「JKビジネス」によって、若年層が性犯罪の被害者になる事例が発生しています。「AV出演被害防止・救済法」が成立するなど法整備が進められていますが、この問題による被害の防止に向けた取組を進める必要があります。</p> <p>（参考：内閣府「第5次男女共同参画基本計画」）</p> <p>いわゆるアダルトビデオ出演強要問題・「JKビジネス」問題等の若年層を対象とした性暴力被害に関し、実態把握や取締等の強化、教育・啓発の強化、相談体制の充実、保護・自立支援の取組強化等の施策を総合的に推進する。</p>
3	<p>計画案53ページ</p> <p>第4章 重点事項と施策の方向</p> <p>2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 【現状と課題】 （性犯罪・ストーカー行為等の発生）</p> <p>■性別や年齢を問わず、個人を性的ないし暴力行為の対象としてとらえた性・暴力表現は、人権侵害になるものもあり、男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。こうした観点から啓発を行うとともに、提供側のメディアにおける自主規制等の対策が取られるよう、理解と協力を求める必要があります。</p>	<p>エンターテインメント表現には、織田信長による虐殺を描いたマンガなど、実際にそれを行動に移した場合に人権侵害となりえる表現がある。また、美濃加茂市を舞台にした「のうりん！」の女性キャラクターの描き方なども含めて、性・暴力表現が人権侵害に該当するという独自の解釈から、個人が発信するメディアも含めて、岐阜県が自主規制の協力を求めることもあると捉えかねられない。行政による表現への自主規制の協力要請は、表現の自由の大いなる萎縮に繋がりにかねないため、謙抑的な運用を行う旨、本文章に追加するべきである。</p>	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり計画案を修正します。</p> <p>■性別や年齢を問わず、個人を性的ないし暴力行為の対象としてとらえた性・暴力表現は、人権侵害になるものもあり、男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。こうした観点から啓発を行うとともに、表現の自由を十分尊重しながら、提供側のメディアにおける自主規制等の対策が取られるよう理解と協力を求める必要があります。</p>

No.	対象箇所	ご意見（要旨）	ご意見に対する県の考え方
4	<p>計画案53ページ</p> <p>第4章 重点事項と施策の方向 2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 【現状と課題】 （性犯罪・ストーカー行為等の発生） ■アダルトビデオへの出演強要問題や若年女性の性を売り物とするいわゆる「JKビジネス」によって、若年女性が性犯罪の被害者になる事例が発生しています。「AV出演被害防止・救済法」が成立するなど法整備が進められていますが、この問題による被害の防止に向けた取組を進める必要があります。</p>	<p>本計画案では、「JKビジネス」を「若年女性の性を売り物とする」ものとしていますが、これは18歳以上の女性の自発的な性風俗営業をも含んでしまう恐れがあります。</p> <p>実際に、内閣府の「第5次男女共同参画基本計画～すべての女性が輝く令和の社会へ～」の用語解説では、「JKビジネスは18歳に満たないものを雇い（中略）児童による性的なサービスを客に提供させているもの」と定義されています。</p> <p>そこで、「JKビジネス」の定義を「18歳未満の女性」に限定することを提案します。</p>	<p>ご意見や内閣府「第5次男女共同参画基本計画」における表現を踏まえ、以下のとおり計画案を修正します。</p> <p>■いわゆるアダルトビデオ出演強要問題や「JKビジネス」によって、若年層が性犯罪の被害者になる事例が発生しています。「AV出演被害防止・救済法」が成立するなど法整備が進められていますが、この問題による被害の防止に向けた取組を進める必要があります。</p> <p>（参考：内閣府「第5次男女共同参画基本計画」） いわゆるアダルトビデオ出演強要問題・「JKビジネス」問題等の若年層を対象とした性暴力被害に関し、実態把握や取締等の強化、教育・啓発の強化、相談体制の充実、保護・自立支援の取組強化等の施策を総合的に推進する。</p>
5	<p>計画案53ページ</p> <p>第4章 重点事項と施策の方向 2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 【現状と課題】 （性犯罪・ストーカー行為等の発生） ■性別や年齢を問わず、個人を性的ないし暴力行為の対象としてとらえた性・暴力表現は、人権侵害になるものもあり、男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。こうした観点から啓発を行うとともに、提供側のメディアにおける自主規制等の対策が取られるよう、理解と協力を求める必要があります。</p>	<p>本計画案では、性・暴力表現に対してメディアに自主規制を求めるとしていますが、これは表現の自由の萎縮につながる可能性があります。</p> <p>表現の自由は憲法で保障された基本的人権であり、行政による自主規制の協力要請は、表現者の自主性や創造性を損なう恐れがあります。</p> <p>そこで、自主規制の協力要請には慎重な態度をとることの明記を提案します。</p>	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり計画案を修正します。</p> <p>■性別や年齢を問わず、個人を性的ないし暴力行為の対象としてとらえた性・暴力表現は、人権侵害になるものもあり、男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。こうした観点から啓発を行うとともに、表現の自由を十分尊重しながら、提供側のメディアにおける自主規制等の対策が取られるよう理解と協力を求める必要があります。</p>
6	<p>計画案53ページ</p> <p>第4章 重点事項と施策の方向 2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 【現状と課題】 （性犯罪・ストーカー行為等の発生） ■アダルトビデオへの出演強要問題や若年女性の性を売り物とするいわゆる「JKビジネス」によって、若年女性が性犯罪の被害者になる事例が発生しています。「AV出演被害防止・救済法」が成立するなど法整備が進められていますが、この問題による被害の防止に向けた取組を進める必要があります。</p>	<p>内閣府による「第5次男女共同参画基本計画」の用語解説によれば、「JKビジネスは18歳に満たないものを雇い（中略）児童による性的なサービスを客に提供させているもの」とある。本計画案の表現では、18歳以上の女性が自らの意思で高校の制服等に模した衣装などを着用した性風俗営業を行うことまでも被害として捉えられかねない。「若年女性」を「18歳未満の女性」等と文言を変更するべきである。</p> <p>そもそもの話『どんな服装だっていいじゃないか』というのが『多様性がある社会』です。「あなたは性別がこれでX歳だからこういう格好しか許さない。」というのは、この計画で度々批判されている『アンコンシャス・バイアス』そのものです。</p> <p>故に『行政こそ』が「このような格好ははしたない！」と『断罪する』のは誠に慎まなければなりません。</p>	<p>ご意見や内閣府「第5次男女共同参画基本計画」における表現を踏まえ、以下のとおり計画案を修正します。</p> <p>■いわゆるアダルトビデオ出演強要問題や「JKビジネス」によって、若年層が性犯罪の被害者になる事例が発生しています。「AV出演被害防止・救済法」が成立するなど法整備が進められていますが、この問題による被害の防止に向けた取組を進める必要があります。</p> <p>（参考：内閣府「第5次男女共同参画基本計画」） いわゆるアダルトビデオ出演強要問題・「JKビジネス」問題等の若年層を対象とした性暴力被害に関し、実態把握や取締等の強化、教育・啓発の強化、相談体制の充実、保護・自立支援の取組強化等の施策を総合的に推進する。</p>

No.	対象箇所	ご意見（要旨）	ご意見に対する県の考え方
7	<p>計画案53ページ</p> <p>第4章 重点事項と施策の方向 2 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくり 【現状と課題】 (性犯罪・ストーカー行為等の発生) ■性別や年齢を問わず、個人を性的ないし暴力行為の対象としてとらえた性・暴力表現は、人権侵害になるものもあり、男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。こうした観点から啓発を行うとともに、提供側のメディアにおける自主規制等の対策が取られるよう、理解と協力を求める必要があります。</p>	<p>エンターテインメント表現には、織田信長による虐殺を描いたマンガなど、実際にそれを行動に移した場合に人権侵害となりえる表現があります。</p> <p>また、美濃加茂市を舞台にした「のうりん！」の女性キャラクターの描き方なども含めて、性・暴力表現が人権侵害に該当するという独自の解釈から、個人が発信するメディアも含めて、岐阜県が自主規制の協力を求めることもあると捉えかねられません。</p> <p>実際、アイルランドでは『私生児を孕んだ』『男性に声をかけられた』『男の目を引く美しい容姿』という理由で『当該する女性』が政府黙認の上で矯正施設に無理矢理収容され、無償で強制労働させられたり性的を含む虐待を受けました。</p> <p>この事件はエンダ・ケニー首相も事実と認め、2013年2月19日に謝罪しています。そしてこの事件は『マグダレンの祈り』という映画になり、2002年のヴェネツィア国際映画祭において金獅子賞を受賞しました。尚、この施設は運営費を『施設で生まれた私生児を外国に売却した利益』で得ていました。</p> <p>また、のうりんも『胸が大きい女性は存在自体が女性への人権侵害』とされて誹謗中傷が殺到しました。それどころか、別件ですが胸が大きいモデルに対して「手術で胸を小さくしろ。」と迫る事件も起きました。</p> <p>イスラム教国では『異性を見た』という理由で自分や親戚の娘を殺す事件も起きています。</p> <p>行政による表現への自主規制の協力要請は、このように表現の自由のみならず個人の身体や生命の自由や安全に対する非常に深刻な脅威、それこそ『正義の名の下の殺人を含む犯罪の推奨』に繋がりがかねないため、この部分は削除すべきです。</p>	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり計画案を修正します。</p> <p>■性別や年齢を問わず、個人を性的ないし暴力行為の対象としてとらえた性・暴力表現は、人権侵害になるものもあり、男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。こうした観点から啓発を行うとともに、表現の自由を十分尊重しながら、提供側のメディアにおける自主規制等の対策が取られるよう理解と協力を求める必要があります。</p>
8	-	<p>女尊男卑や表現規制に繋がる男女共同参画自体廃止にすべきです。はっきり言って税金の無駄でしかありません。その分減税などすべきだと思いますし、そうすることで国民1人1人の負担も減ると思います。</p>	<p>依然として社会のあらゆる場面で、男女の地位の不平等感や固定的な性別役割分担意識があることに加え、政策・方針決定過程や働く場における女性の活躍が進んでいない等のジェンダー・ギャップ（男女の性差によって生じる格差）があり、その背景にはアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）が存在することが指摘されています。県ではこうした状況を踏まえ、岐阜県男女共同参画計画をもとに男女共同参画施策を総合的かつ計画的に進めてまいります。</p>